

山形県オフィス改革推進支援業務
企画提案審査基準

審査項目		審査の視点	基本点 A	係数 B	配点 A×B
企画内容等 評価	基本方針	・本業務の趣旨、目的を十分に踏まえた内容となっているか	5	2	10
	オフィス改革のアプローチ手法等の提案	・オフィス改革を進めるうえでの体系的に整理された基本的な考え方(コンセプト)とそれを実現するための取組みの手法・プロセス、レイアウト案が具体的に示されているか。また、その内容が、職員のモチベーションや生産性の向上を図るうえで効果的なものとなりうるか	5	4	20
	実証プロジェクトの実施	・実証プロジェクトでの実施内容とプロセスが具体的に記載されているか ・オフィス改革の実施にあたり、職員が主体的に取り組むことができるとともに、職員の作業負荷が軽減されるようなコンサルティング手法となっているか ・提案されたオフィス改革のアプローチ手法がどのように実施レイアウト図に反映されるのかが具体的に記載されているか ・什器等の入替えや付随する工事等について、他の官公庁での事例等を踏まえて想定リスクと対応方針などが明確になっているか	5	5	25
	オフィス改革実施ガイドブックの作成	・ガイドブックに記載する内容が十分に理解されているか ・オフィス改革に対する職員の理解を深めるとともに、職員にとって実用性のあるような工夫があるか	5	2	10
業務遂行 能力評価	実施体制	・具体的な実施体制が記載されているか ・事業の遂行にあたり、十分な人員体制であるか ・意思決定ルートや各部門責任者の役割は明確か ・官公庁のオフィス改革に関するコンサルティングや什器導入等の業務を実施した経験を有するなど、本業務を行うための十分な能力を有しているものが含まれているか	5	2	10
	スケジュールとプロジェクト管理方法	・契約締結から業務完了まで、適切な項目が記載されたスケジュールとなっているか ・仕様書に示す想定スケジュール(8月末までに搬入・設置・搬出を完了すること)と整合がとれている内容となっているか ・無理なく効率的に支援業務を実施できる妥当なスケジュールとなっているか ・課題管理やスケジュール管理の方法が明確か	5	1	5
	過去の実績	・実績に係る自治体の規模、件数等はどの程度か	5	2	10
経費評価	経費の優位性	・事業の遂行に支障のない妥当な経費見積りとなっているか ・公募要領で示す上限額に比して、経費見積りが経済的であるか	5	2	10
配点の合計					100

※配点について

評価は5段階で行うものとし、評価点の採点基準は下表のとおりとする。

採点基準	評価点
非常に優れている	5点
優れている	4点
標準的である	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点